

キリスト教文化センター

オープン・プログラム公開講演会

移行期を生き延びるために

思想家・武道家 内田 樹 氏

2015年11月4日(水) 14時55分～16時25分

同志社大学今出川校地 良心館204番教室

※入場無料・事前申込不要



内田 樹（うちだ・たつる）氏

1950年東京生まれ。1975年東京大学文学部仏文科卒業。1982年東京都立大学人文科学研究科仏文専攻博士課程中退。東京都立大学人文学部助手、神戸女学院大学文学部助教、同教授を経て、2011年に退職。神戸市内に武道と哲学研究のための学塾凱風館を設立。

専門はフランス現代思想、武道論、教育論など。主著に『寝ながら学べる構造主義』『ためらいの倫理学』『レヴィナスと愛の現象学』『他者と死者』『街場の文体論』『映画の構造分析』『修業論』など。『私家版・ユダヤ文化論』で第六回小林秀雄賞、『日本辺境論』で2010年新書大賞。執筆活動全般に対して第三回伊丹十三賞を受賞。

現職：神戸女学院大学名誉教授、京都精華大学客員教授、神戸常盤大学客員教授、昭和大学理事、日本ユダヤ学会理事、合気道兵庫県連盟理事、凱風館館長、合気道凱風館師範（合気道七段）。

主催 同志社大学キリスト教文化センター

お問合せ先 電話 075-251-3320